

第53回番組審議会の審議結果について

1. 開催年月日 2023年3月1日（水） 11時～
2. 開催場所 株式会社ケーブルメディア四国 会議室
3. 出席委員 （6名 出席）

灘波	順一	委員長
加藤	昭彦	副委員長
北川	つき子	委員
長谷	有美	委員
合田	恵梨子	委員
古竹	孝一	委員

4. 会社側出席者 藤網 郁夫 （取締役社長）
 林 秀郎 （放送部長）
 天雲 光紀 （放送部編成制作課長）
 南條 朋子 （放送部編成制作課）
 中村 祐麻 （放送部編成制作課）

5. 審議結果

議案の自主制作番組 ①行ってみ四い国「上村市長と行く！東かがわ市よいところおいでま〜い！」、自主制作番組②香川の砂糖ゆるっと再発見！伝統の和三盆と最先端の希少糖、について担当者より番組制作の意図などを説明した後、それぞれの番組を審議して頂いた。各委員からの主な意見は次のとおり。

<主な意見>

① 行ってみ四い国「上村市長と行く！東かがわ市よいところおいでま〜い！」

- ・食事（讃岐うどん）のシーンでは全国放送かと思うくらいに、店主と三人の掛け合いが絶妙で食べに行きたくなった。
- ・市長プレゼンツというコンセプトが良く、上村市長の人間性や魅力が伝わり、大変好感が持てた。
- ・上村市長が、地元である東かがわ市に対する熱い思いや、自ら宣伝部長にもなれるバイタリティが凄いと思った。
- ・今回紹介した場所が、知らない穴場ばかりで、東かがわ市へ行ってみたいと思った。
- ・海岸で上村市長が人口減少など将来への不安がある中で、「わくわくする町にしたい」、「褒められると良さに気付きもっと町が好きになる」というセリフは可能性を感じる言葉だった。あと、美しい海岸を活かす話も聞ければよかった。
- ・笠置シズ子記念館のシーンがサラッとしていたので、地元の人の声も欲しかった。
- ・写真で子供と市長が語りあっているシーンがあったが、子供の声も聞いてみたかった。
- ・今どこにいるのかをアニメーション地図で分かり易く紹介していたのは大変良かった。
- ・食と体験が盛り込まれているので、あと宿の紹介もあれば更に良かった。

②香川の砂糖ゆるっと再発見！伝統の和三盆と最先端の希少糖

- ・和三盆や希少糖のことをよく知らなかったが勉強になった。新旧2つの砂糖を対比させて紹介していたのは面白かった。和三盆がアナログで、希少糖がデジタルで、料理の世界と同じだと思った。
- ・和三盆の由来で、奄美大島からサトウキビを持ってきて、東かがわ市で今も作っているのだと聞いて驚いた。
- ・和三盆、希少糖を別々の番組にしても良かったかもしれない。30分は少し長く感じた。
- ・カタカナ専門用語がたくさん出てきた。テロップで説明はあったが、少し難しく感じた。
- ・中村アナのほんわかしたキャラクターが、難しいことも易しく感じさせてくれて良かった。
- ・和三盆に関するお店紹介が、特定のお店に偏った印象を受けたので、色々なお店があることも伝えて欲しかった。
- ・誰に見せたいのか。小中学校の子供たちに見せたいのなら、マンガなど分かり易く紹介しても良かった。また、プロモーションは、学校に対する周知もあったら良かった。

議案 自主制作番組①

番組タイトル	行ってみ四い国「上村市長と行く！東かがわ市よいところおいでま〜い！」
放送期間・番組尺	2023年1月1日～1月31日・14分
番組コンセプト	交流人口の拡大を目的に、四国内のケーブルテレビ各局が持ち回りで月1本制作をしている14分の情報番組です。各エリアのグルメ情報やレジャースポットなど、その地域ならではの情報を発信し、魅力を伝える。
番組内容	コンセプトは「上村市長プレゼンツ」。東かがわ市を知り尽くす上村市長におすすめスポットを厳選していただき、案内人としてご出演いただいた。 東かがわ市ならではの体験やグルメを通して、東かがわ市という場所や市民の魅力をご紹介します。 また番組をとおして、上村市長と市民とのつながりや関係性、公務中とはひとあじ違った自然体の姿をお届けすることで、上村市長のお人柄もお伝えする。
出演者	案内人：上村一郎東かがわ市長、五名里山ライフギャラリーかぐや草 染仁：山地仁美さん 山賊村：丸田秀樹さん、MC：森朋子（CMS）
プロモーション	ホームページ、チャンネルガイド、番組宣伝用CM（ケーブルテレビ各局で放送）、フェイスブック
今後の動き	新型コロナウイルスの影響でしばらく休止していた時期を経て、ウィズコロナになってきた現在は、感染症対策を行いながら、他県との交流も盛んになるような番組作りが必要だと考える。 他県の人が行ってみたいと思えるような映像はもちろん、視聴者が安心して訪れたいと思える情報をお伝えする。またスポットとしての魅力だけでなく、携わる人たちの思いも併せて紹介することで、その場所の側面からの良さも伝えていきたいと考えている。

議案 自主制作番組②

番組タイトル	香川の砂糖ゆるっと再発見！伝統の和三盆と最先端の希少糖
放送期間・番組尺	放送期間：2023年1月1日～1月8日・29分
番組コンセプト	香川が誇る2つの砂糖、伝統の「和三盆」と最先端の「希少糖」。どちらも県内において知名度はあるが、実際にどんなものであるかを詳しく知る人は少ない。そこで、「和三盆」と「希少糖」の開発や生産に携わる人たちに取材を行い、その魅力を改めて教えてもらう。
番組内容	「和三盆」のパートでは、東かがわ市にある老舗の和菓子店・ばいこう堂とその生産工場にて、和三盆の概要や歴史、また現在も江戸時代から続く技法を取り入れて和三盆作りを行っていることを教えてもらい、ばいこう堂で販売されている和三盆を使った干菓子を紹介した。 「希少糖」のパートでは、希少糖の一種であるプシコースを開発・生産している香川大学農学部にて、プシコースの味や開発にいたるまでの過程、プシコースの作り方を教えてもらい、グランメゾン・ルーヴで実際にプシコースを使っているお菓子を紹介した。
出演者	ばいこう堂株式会社：黒川昌雄さん、株式会社ルーヴ：尾崎祐子さん 香川大学農学部学部長：秋光和也さん、香川大学農学部准教授：吉原明秀さん MC：中村祐麻（CMS）
プロモーション	ホームページ、チャンネルガイド
今後の動き	今回の取材で、現在希少糖は食品だけでなく医療や農業などあらゆる分野へと活用方法が広がっていることが分かった。今回は食品のみを取り上げたので、今後は希少糖の新たな可能性について取材したい。